

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -  
新幹線の編成表（2014年3月15日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

\* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

\* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社  
『JR電車編成表 '05冬号』ジェー・アール・アール  
『JR電車編成表2009夏号』交通新聞社

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
O = オストメイト対応トイレ（車いす対応）		
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室
	= A E D（自動体外式除細動器）	S = 喫煙コーナー

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車  
**ゴシック体** = 喫煙車  
斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）  
斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）  
\*印 = 増結車（連結しない列車があります）

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「斜字」「斜字」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

### 更新履歴（過去の主な変更状況）

- ・ JR東日本の新幹線は、2007年3月18日から完全禁煙となりました。  
（長野新幹線のみ2005年12月1日から実施）  
また、2008年3月31日限りで、すべての飲料自動販売機の営業を終了しました。  
（毒物混入事件発生への対策か？）
  - ・ 山陽新幹線の0系は、2008年11月30日限りで定期列車としての営業運転を終了しました。
  - ・ 東海道・山陽新幹線の500系（16両W編成）は、2010年2月28日限りで定期列車としての営業運転を終了しました。
  - ・ 東北・山形新幹線の400系は、2010年4月限りで営業運転を終了しました。
  - ・ 山陽新幹線の100系、および東海道・山陽新幹線の300系は、いずれも2012年3月16日限りで営業運転を終了しました。
  - ・ 上越新幹線のE1系は、2012年9月28日限りで定期列車としての営業運転を終了しました。
  - ・ 東北・上越新幹線のE4系は、2012年9月28日限りで東北新幹線での営業運転を終了し、29日以降は上越新幹線のための運転となっています。
  - ・ 上越新幹線の200系は、2013年3月15日限りで定期列車としての営業運転を終了しました。
  - ・ 東北・秋田新幹線のE3系は、2014年2月14日限りで定期列車としての営業運転を終了しました。
  - ・ 東海道・山陽新幹線では、2014年3月14日限りで、すべての飲料自動販売機の営業を終了しました（山陽～九州新幹線直通用のN700系車両を除く）。
- \* JR東日本とJR九州の各新幹線における車いす対応座席の一般向け発売状況については、主要駅に設置されている指定券発売機の空席表検索機能を利用した調査結果によりました。

## もくじ

【東海道～山陽新幹線】	
のぞみ、ひかり、こだま（N700系、N700A）	4
ひかり、こだま、臨時のぞみ（700系）	6
【山陽新幹線】	
ひかりレールスター、こだま（700系）	8
こだま（500系）	10
【山陽～九州新幹線】	
みずほ、さくら、一部のひかり、こだま、つばめ（N700系7000・8000番代）	12
【九州新幹線】	
さくら、つばめ（800系）	14
【東北新幹線】	
はやぶさ、やまびこ、なすの（E5系）	16
【東北～秋田新幹線】	
こまち（E6系）	18
【東北～山形新幹線】	
つばさ（E3系1000・2000代）	21
【東北・上越新幹線】	
はやて、やまびこ、なすの、とき、たにがわ（E2系）	24
【上越新幹線】	
MAXとき、MAXたにがわ（E4系）	25
【長野新幹線】	
あさま（E2系）	27
【北陸（長野）新幹線】	
かがやき、はくたか、つるぎ、あさま （JR東日本E7系、JR西日本W7系）	29
【参考・過去の車両】	
山陽新幹線0系（こだま）	30
山陽新幹線100系（こだま）	32
東海道・山陽新幹線300系（のぞみ、ひかり、こだま）	34
東北・上越新幹線200系（やまびこ、とき他）	36
東北・上越新幹線E1系（MAXやまびこ、MAXとき他）	38
東北～山形新幹線400系（つばさ）	40
東北～秋田新幹線E3系（こまち）	42

【東海道～山陽新幹線】

のぞみ、ひかり、こだま（N700系、JR東海Z編成・JR西日本N編成）  
 （N700A、JR東海X編成・JR西日本K編成）

\* 号車の12番AB席（太平洋・瀬戸内海側の通路側、肘掛け跳ね上げ式）が車いす対応座席で、デッキ寄りの13番AB席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合には、当日朝から一般向けにも発売されます。多目的室は、富士山・玄界灘側です。

\* 号車の喫煙ルームには自動ドアとエアカーテンが設置されていますが、たばこ煙が室外の通路へ漏れ出ていることが、営業列車での実測調査で確認されています。また、試作編成では喫煙ルームは設置されていません。

乗り込み調査未実施記録

2014年2月8日（土曜日）東京6時00分発博多ゆき「のぞみ1号」

（新大阪 博多間で 号車12番A席に乗車）

車両番号・号車 = 786 - 705（Z5編成、2007年・日本車両製）

博多

東京

自b	自	<u>S自b</u>	p指	指b	指	<u>指Skb</u>	C♥グ
----	---	------------	----	----	---	-------------	-----

pグb	<u>グS</u>	k指HMO	P指	指b	指	<u>S指pb</u>	指
-----	-----------	-------	----	----	---	-------------	---



N700系11号車の車いす対応座席



N700系11号車の多目的室の内部  
 （許可を得て撮影）

（N700系の続き）



N700系11号車の多機能トイレ  
（ベビーチェア・ベビーベッド有り）  
！天井の火炎感知器にも注目



N700系11号車の多機能トイレの中にあるオストメイト対応設備



N700系11号車の車いす対応洗面所



N700系12号車の車いす対応公衆電話

ひかり、こだま、臨時のぞみ（700系、JR東海C編成・JR西日本B編成）

\* 号車の12番AB席（太平洋・瀬戸内海側の通路側、肘掛け跳ね上げ式）が車いす対応座席で、デッキ寄りの13番AB席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合には、当日朝から一般向けにも発売されます。多目的室は、富士山・玄界灘側です。

\* 号車の電話室は、車内専用の車いす（バギー）に限り、ドアを開けた状態で利用可能です。

乗り込み調査実施記録

2014年2月11日（火曜日、建国記念の日）

新大阪16時53分発東京ゆき「こだま674号」（全区間を号車12番A席に乗車）  
 車両番号・号車 = 726 - 725（C26編成、製造年・メーカー名は未確認）

博多

東京

自b	p自	自b	指	指b	p指	指kb	Cグ

グb	グC♥	k指HMV	P指	指b	指	指b	p指

（写真は次ページ）



（700系の続き）



700系11号車の車いす対応座席



700系12号車の車いす対応電話室



700系11号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



700系11号車の車いす対応洗面所

【山陽新幹線】

ひかりレールスター、こだま（700系、E編成）

\* 号車の12A席が車いす対応座席（瀬戸内海側、窓側向きに回転）で、デッキ寄りの13A席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合には、当日朝から一般向けにも発売されます。

ただし、一部の列車では号車は自由席となるため、利用できない場合があります。多目的室は、中国山地側です。

\* 号車の電話室は、車内専用の車いす（バギー）に限り、ドアを開けた状態で利用可能です。

\* 号車のセミコンパートメントは、4人用×4室です。

\* 2013年3月16日から全車禁煙となりました。

乗り込み調査実施記録

2007年11月10日（土曜日）新大阪6時00分発博多ゆき「ひかり441号」  
（新大阪駅発車前に調査）

車両番号・号車 = 725 - 7708（E8編成、2000年・近畿車両製）  
（博多南）博多 新大阪

自b	自	k自b	p指	指b	指C♥	k指HMW	P指コ

（写真は次ページ）



（700系（レールスター）の続き）



700系（レールスター）  
7号車の車いす対応座席



700系（レールスター）  
8号車の車いす対応電話室



700系（レールスター）  
7号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



700系（レールスター）  
7号車の車いす対応洗面所

こだま（500系、V編成）

- \* 16両編成だったW編成を号車の順に組み替え、2008年12月1日から営業運転を開始しました。
- \* 号車の多目的室は、業務用室を授乳室として転用改造したものです。
- \* 号車の10番A B席が車いす対応座席（瀬戸内海側、肘掛け跳ね上げ式）ですが、自由席のため利用できない場合があります。  
多目的室は、瀬戸内海側です。
- \* 2013年12月19日（木曜日）から指定席が号車にも拡大されました。  
更に2014年3月15日（土曜日）からは号車にも拡大されました。  
（号車と号車を4列シートに変更）

乗り込み調査実施記録

2014年2月11日（火曜日、建国記念の日）

岡山7時22分発博多南ゆき「こだま727号」

（博多 博多南間で号車10番A席に乗車）

2014年2月11日（火曜日、建国記念の日）

博多南11時07分発新大阪ゆき「こだま740号」

（全区間を号車2番D席に乗車）

車両番号・いずれも号車=527-7708（V8編成、1998年・日立製）

（博多南）博多

新大阪

自b	自	<u>MS自b</u>	p指	指b	♥指C	<u>kS自HMB</u>	p自
----	---	-------------	----	----	-----	---------------	----



500系7号車の車いす対応座席



500系7号車の多目的室の内部  
（16両編成の時代に許可を得て撮影）

（500系の続き）



500系7号車の多機能トイレ



500系7号車の洗面所



500系12号車の車いす対応電話室  
（16両編成の時代に撮影、現存せず）

（電話機設置位置の高さと電話機の向きに注意）



500系8号車の車いす非対応電話室



【山陽～九州新幹線】

みずほ、さくら、一部のひかり、こだま、つばめ

（N700系7000番代 = JR西日本S編成、N700系8000番代 = JR九州R編成）

\* 2011年3月12日から営業運転を開始しました。

\* 号車の9番A席と10番A席（山陽新幹線内で瀬戸内海側）が車いす対応座席で、通路をはさんだ9番CD席と10番CD席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合には、当日朝から一般向けにも発売されます。多目的室は、玄界灘・有明海側です。

\* 号車にパウダールームがあります（下表の 印）。

乗り込み調査実施記録

2014年2月8日（土曜日）新大阪9時20分発鹿児島中央ゆき「さくら549号」  
（博多 鹿児島中央間で 号車9番A席に乗車）

車両番号・ 号車 = 788 - 7707（S7編成、製造年・メーカー名は未確認）

鹿児島中央

新大阪

自b	自	<i>Sv</i> 自 <i>bp</i>	指	指 b	♥指業グC	<i>Skv</i> 指 <i>HO</i>	P指
----	---	-----------------------	---	-----	-------	------------------------	----



N700系7000代7号車の車いす対応座席

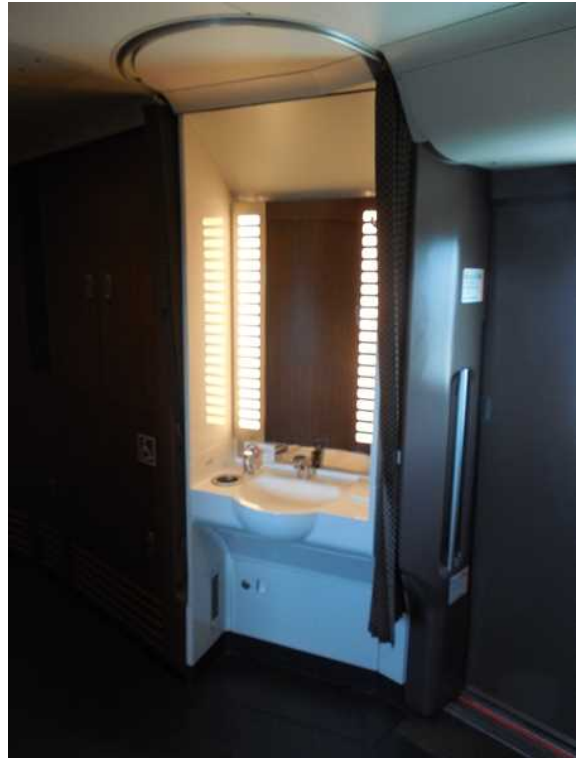


N700系7000代7号車の多目的室  
（新大阪駅での折り返し清掃作業中にホームから撮影）

（N700系7000・8000代の続き）



N700系7000代7号車の多機能トイレ



N700系7000代7号車の  
車いす対応洗面所



N700系7000代8号車の  
車いす対応公衆電話



【九州新幹線】

さくら、つばめ（800系、U編成）

\* 号車の11番A席・12番A席と号車の14番A席・15番A席（いずれも有明海の反対側で通路向きに回転）が車いす対応座席で、号車の14番CD席と15番CD席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合には、当日朝から一般向けにも発売されます。

ただし号車は自由席のため利用できない場合があります。

多目的室も、有明海の反対側です。

乗り込み調査実施記録

2014年2月11日（火曜日、建国記念の日）

鹿児島中央6時29分発博多ゆき「つばめ328号」

（全区間を5号車14番A席に乗車）

車両番号・号車 = 826 - 106（U006編成、2005年・日立製）

鹿児島中央

新八代

自HB	P自	自b	v指♥	指HB	指

2009年に増備された新800系の編成

\* 号車の14A・15A席（有明海の反対側）が車いす対応座席です。

（乗り込み調査未実施）

鹿児島中央

新八代

自HW	P自	自b	v指MC♥	指HMKB	P指

（写真は次ページ）

（800系の続き）



800系1号車の車いす対応座席  
（5号車の車いす対応座席も同じ構造）



800系2号車の車いす対応電話室  
（6号車の公衆電話は撤去済み）



800系5号車の多機能トイレ



800系5号車の車いす対応洗面所

【東北新幹線】

はやぶさ、やまびこ、なすの（E5系、U編成）

\* 2011年3月5日から営業運転を開始しました。

\* 普通車は 号車の12番AB席（太平洋側）が車いす対応座席で、12番DE席と11番ABC席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。

\* グリーン車は 号車の14番D席（奥羽山脈側）が車いす対応座席です（同伴者用席は無し）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。

\* 多目的室は、太平洋側です。

乗り込み調査実施記録

2013年12月8日（日曜日）仙台18時22分発東京ゆき「やまびこ218号」

（全区間を 号車14番D席に乗車）

車両番号・ 号車 = E525 - 404、 号車 = E514 - 4

（U4編成、2011年・日立製）

東京

（はやぶさ）

仙台・盛岡・新青森

東京

（やまびこ）

仙台・盛岡

東京

（なすの）

那須塩原・郡山

指b	指	p指b	指	k指Hp♥MB	指	指b	指	CグHBk	グランクラス
----	---	-----	---	---------	---	----	---	-------	--------

（写真は次ページ）

（E5系の続き）



E5系5号車（普通車）の車いす対応座席



E5系9号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E5系5号車の多機能トイレ  
（9号車の多機能トイレも同一構造）



E5系5号車の車いす対応洗面所と  
公衆電話（電話の奥にはAED）

【東北～秋田新幹線】

こまち（E6系、Z編成）

- \* 2013年3月16日（土曜日）から営業運転を開始しました。
- \* 東北新幹線内でE5系と併結して「やまびこ」「なすの」としても運転されます。
- \* 普通車は 号車の1番D席が車いす対応座席で（東北新幹線内で奥羽山脈側、通路側向きに回転）、2番CD席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。
- \* グリーン車は 号車の6番D席が車いす対応座席です（同上、同伴者用席は無し）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。
- \* 号車の多目的室は東北新幹線内で太平洋側にありますが、車内販売の商品倉庫としても使用されるため、急病人の休憩などに利用できない場合があります（下記「スーパーこまち3号」で車内販売乗務員が実際に商品倉庫として使用していました）。
- \* 号車の公衆電話は、東北新幹線区間（東京～盛岡間）でのみ利用可能です（盛岡～秋田間では利用できません）。
- \* 大曲～秋田間は逆向き（大曲方が 号車、秋田方が 号車）  
乗り込み調査実施記録  
2013年6月15日（土曜日）東京6時56分発秋田ゆき「スーパーこまち3号」  
（東京駅発車前に調査）  
車両番号・ 号車 = E611-7、 号車 = E628-7  
（Z7編成、2013年・川崎重工製）  
再調査実施記録  
2013年7月14日（日曜日）東京8時56分発秋田ゆき「スーパーこまち7号」  
（仙台～秋田間で 号車6番D席に乗車）  
車両番号・ 号車 = E611-8、 号車 = E628-8  
（Z8編成、2013年・川崎重工製）

東京			秋田			
グH	♥pOMKH指C	指b	指b	指	指pb	指

（写真は次ページ）



（E6系の続き）



E6系11号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E6系12号車（普通車）の車いす対応座席  
（肘掛けを跳ね上げることにも可能）



E6系11号車の多機能トイレ  
（おむつ交換台・オストメイト対応設備有）



E6系11号車の車いす対応洗面所と  
公衆電話

（E6系の続き）



E6系11号車の多目的室  
（車内販売員が開錠・商品倉庫として使用していた時に撮影）

【東北～山形新幹線】

つばさ（E3系1000・2000代、L編成）

- \* 東北新幹線内でE2系と併結して「なすの」としても運転されます。
- \* 普通車は号車の1番D席（山形新幹線内で月山側、通路側向きに回転）が車いす対応座席で、通路をはさんだ1番B席が同伴者用として確保されています。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。
- \* グリーン車は号車の6番D席が車いす対応座席です（同上、同伴者用席は無し）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。
- \* 多目的室は、山形新幹線内で蔵王山側です。
- \* 号車の公衆電話は、2012年4月1日からは東北新幹線区間（東京～福島間）でのみ利用可能となっています（福島～新庄間では利用できなくなっています）。
- \* E3系2000代の編成では、すべてのトイレ内に喫煙防止のための火災感知器（火や熱を感知すると警報音が鳴る）が設置されています。

乗り込み調査実施記録

E3系1000代 2013年2月23日（土曜日）

東京6時12分発新庄ゆき「つばさ121号」

（東京 山形間で号車6番D席に乗車）

車両番号・号車 = E311-1003、号車 = E326-1003

（L53編成、2005年・東急車輛製）

E3系2000代 2013年12月8日（日曜日）

新庄15時28分発東京ゆき「つばさ150号」

（新庄 山形間で号車6番D席に乗車）

車両番号・号車 = E311-2011、号車 = E326-2011

（L71編成、2009年・川崎重工製）

東京			山形・新庄			
グHCMkB	♥H指	指pw	指	指w	自pw	自

（E3系1000代）

グHCMkB	H指	♥指pb	指	指b	自pb	自
--------	----	------	---	----	-----	---

（E3系2000代）

（写真は次ページ）

（E3系の続き）



E3系2000代11号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E3系2000代12号車（普通車）の  
車いす対応座席



E3系2000代11号車の多機能トイレ  
（1000代も火炎感知器が無い以外同一構造）



E3系1000代12号車（普通車）の  
車いす対応座席



（E3系の続き）



E3系2000代11号車の車いす対応洗面所



E3系1000代11号車の洗面所  
（車いす非対応）



E3系2000代13号車の公衆電話  
（車いす非対応）



E3系1000代12号車の  
公衆電話撤去跡に設置されたAED



【東北・上越新幹線】

はやて、やまびこ、なすの、とき、たにがわ（E2系、J編成）

\* 普通車では号車の1番AB席が車いす対応座席です（太平洋側の通路側。窓側向きに回転、ひじ掛け跳ね上げ式）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。

\* グリーン車（号車）では13番D席が車いす対応座席です（奥羽山脈側、ひじ掛け跳ね上げ式、同伴者用席は無し）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。

\* 号車の多目的室は、奥羽山脈側です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月16日（金曜日）東京6時04分発盛岡ゆき「やまびこ41号」  
（東京駅発車前に調査）

車両番号・号車 = E215 - 6、号車 = E224 - 106  
（J6編成、いずれも1997年・日本車両製）

東京	（はやて）	盛岡
東京	（やまびこ）	仙台・盛岡
東京	（なすの）	那須塩原・郡山
東京	（とき）	新潟
東京	（たにがわ）	高崎・越後湯沢・ガーラ湯沢

指w	指	指w	p指	k指w	♥指	指w	p指	CグHMB	H指

写真は同じ設備を持つ長野新幹線用E2系（N編成）の項目を参照。

【上越新幹線】

MAXとき、MAXたにがわ（E4系、P編成）

- \* 全車2階建て車両（車端部を除く）で、下表の8両編成を2本つないだ16両編成で運転される列車もあります。この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。
  - \* 普通車は号車の17番AB席が車いす対応座席です（榛名山側、肘掛け跳ね上げ式）。これらの席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。
  - \* グリーン車は号車の21番D席が車いす対応座席です（同上）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。  
 また、号車では号車側のデッキのリフトが車いす対応構造になっています（通常は車内販売用ワゴンの昇降に使用）。
  - \* 普通車、グリーン車とも、16両編成列車では号車と号車のいずれかが、最初から一般向け発売枠とされています。
  - \* 号車の多目的室は、赤城山側です。
  - \* ~ および ~ 号車の2階は左右各3列の6列席で、背もたれはリクライニングしません。また、デッキにはジャンプシートがあります（補助席、下表ではjで表示）。
- 乗り込み調査実施記録  
 2007年9月30日（日曜日）  
 新潟6時54分発東京ゆき「MAXとき304号」  
 車両番号・号車 = E455 - 4、号車 = E444 - 4  
 （P4編成、1999年・日立製）

東京 (MAXとき) 新潟  
 東京 (MAXたにがわ) 高崎・越後湯沢・ガーラ湯沢

( )		( )		( )		( )		( )		( )		( )		( )		( )				
自	jw	自	自	j	p	自	j	w	指	指	CK	指	B	指H	指	p	グ	指	BM	Hグ
自		自	自	j		自	j	w	指	指	♥	指		指			指		BM	指

（写真は次ページ）

（E4系の続き）



E4系8号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E4系6号車（普通車）の  
車いす対応座席



E4系5号車の多機能トイレ



E4系8号車の洗面所

【長野新幹線】

あさま（E2系、N編成）

- \* 東北・上越新幹線用のJ編成から 号車を抜いたのと同じ編成です。
- \* 普通車では 号車の1番AB席が車いす対応座席です（浅間山側の通路側。窓側向きに回転、ひじ掛け跳ね上げ式）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合でも、一般向けに発売されることはありません（車掌持ちの予備席扱い）。
- \* グリーン車では 号車の13番D席（千曲川側）が車いす対応座席です（同上）。この席は、車いす利用者からの予約がない場合には、前日朝から一般向けにも発売されます。
- \* 号車の多目的室は、千曲川側です。
- \* 2015年3月の北陸新幹線開業までに、全車両がE7系に置き換えられる予定です。

乗り込み調査実施記録

2013年12月7日（土曜日）東京7時52分発長野ゆき「あさま507号」  
 （全区間を 号車13番D席に乗車）

車両番号・ 号車 = E215 - 15、 号車 = E224 - 15  
 （N9編成、1997年・日立製）

東京

軽井沢・長野

自w	自	自w	p自	k自w	♥指	CグHMB	PH指



E2系7号車の車いす対応座席  
 （グリーン車、東北・上越新幹線では9号車）



E2系8号車の車いす対応座席  
 （普通車、東北・上越新幹線では10号車）



（E2系の続き）



E2系7号車の多機能トイレ  
（東北・上越新幹線では9号車）



E2系7号車の車いす対応洗面所  
（東北・上越新幹線では9号車）



E2系4号車の車いす非対応公衆電話

（電話機設置区画の幅と電話機設置位置の高さに注意）  
（東北・上越新幹線では10号車の車いす対応電話機は撤去済み）



E2系8号車の車いす対応公衆電話



【北陸（長野）新幹線】

かがやき、はくたか、つるぎ、あさま（JR東日本E7系＝F編成、JR西日本W7系）

\* 2015年3月に開業予定の北陸新幹線用の車両で、2014年3月15日（土曜日）から長野新幹線「あさま」の一部の列車で営業運転を開始しました。

\* 普通車は 号車の11番AB席が車いす対応座席で、12番AB席が同伴者用として確保されています（いずれも浅間山・日本海側）

\* グリーン車は 号車の16番A席が車いす対応座席です（同上、同伴者用席は無し）  
 （乗り込み調査未実施、写真は未撮影）

東京  
 富山  
 東京

（かがやき、はくたか）  
 （つるぎ）  
 （あさま）

金沢  
 金沢  
 長野

自b	自	p自b	自	自b	指	k指Hp♥MO	指	指b	指	CグH0k	グランクラス
----	---	-----	---	----	---	---------	---	----	---	-------	--------

【参考・過去の車両】

山陽新幹線0系（こだま）

\* 2008年11月30日限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年11月10日（土曜日）新大阪6時30分発広島ゆき「こだま631号」  
車両番号・号車 = 29 - 7902（R67編成、1984年・日本車両製。2 & 2シ  
ート化などのリニューアル改造の実施年・施工箇所名は失念）

（博多南）博多

新大阪

自w	自	pk自HMW	C指	自w	自

（写真は次ページ）

（0系の続き）



0系3号車の車いす対応座席



0系3号車の多目的室の外観



0系3号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



0系3号車の洗面所

山陽新幹線100系（こだま）

\* 2012年3月16日（金曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年11月10日（土曜日）新大阪7時01分発博多ゆき「こだま633号」

車両番号・号車 = 125 - 3702（K59編成、旧V2編成から組み替え）

2003年に2&2シート化などのリニューアル改造を博多総合車両所で施工

（博多南）博多

新大阪

自w	自	自HMkW	pC♥指	自w	自



100系3号車の車いす対応座席



100系4号車の公衆電話

（100系の続き）



100系3号車の多目的室の内部（許可を得て撮影）



100系3号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



100系3号車の洗面所と  
バギー（車内専用車いす）格納庫



東海道・山陽新幹線300系（のぞみ、ひかり、こだま）

\* 2012年3月16日（金曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

東京7時06分発新大阪ゆき「ひかり401号」

車両番号・号車 = 325 - 3701

（JR西日本F1編成、製造年・メーカー名は失念）

博多

東京

自b	P自	k自b	指	指b	P指	指kb	Cグ

グb	グC♥	k指HMV	P指	指b	指	k指b	P指

（写真は次ページ）

（300系の続き）



300系11号車の車いす対応座席



300系12号車の公衆電話



300系11号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



300系11号車の車いす対応洗面所

東北・上越新幹線200系（やまびこ、とき他）

\* 2013年3月15日（金曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

東京12時32分発新潟ゆき「とき323号」（K47編成）

車両番号・号車 = 225 - 505（製造年・メーカー名は未確認、  
 2002年に仙台総合車両所でリニューアル改造を実施）

東京	（やまびこ）	仙台・盛岡
東京	（なすの）	那須塩原・郡山
東京	（とき）	新潟
東京	（たにがわ）	高崎・越後湯沢

自w	自	自w	p♥自	自w	指	k指Hmpw	指	Cグw	指

（写真は次ページ）

（200系の続き）



200系7号車の車いす対応座席



200系7号車の公衆電話  
（車いす非対応）



200系7号車の車いす対応トイレ  
（ベビーベッドなどの多機能設備は無し）



200系7号車の車いす対応洗面所

東北・上越新幹線E1系（MAXやまびこ、MAXとき他）

\* 2012年9月28日（金曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年9月30日（日曜日）新潟6時27分発東京ゆき「MAXとき302号」

車両番号・号車 = E158-206、号車 = E148-6

（M6編成、1995年・川崎重工&日立製、

2004年に新潟新幹線車両センターでリニューアル改造を実施）

東京	（MAXやまびこ）	仙台・盛岡
東京	（MAXなすの）	那須塩原・郡山
東京	（MAXとき）	新潟
東京	（MAXたにがわ）	高崎・越後湯沢・ガーラ湯沢

自	w	自	j	自	j	w	自	pj	指	指	w	指
自		自		自			自	自	指	指		指

	指		B	H指	K	C	グH	B	M	グ		グ
	指			指	♥		指		P	指		指
											w	指



E1系9号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E1系8号車（普通車）の  
車いす対応座席



（E1系の続き）



E1系9号車の多機能トイレ



E1系9号車の洗面所



E1系4号車の飲料・弁当類の自販機  
（末期には弁当類の販売は中止）



E1系4号車のパウダールーム  
（女性専用更衣室、洗面台も有り）

東北～山形新幹線400系（つばさ）

\* 2010年4月18日（日曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年10月21日（日曜日）東京7時16分発新庄ゆき「つばさ103号」

車両番号・号車 = 411 - 12、号車 = 426 - 212

（L12編成、1992年製、製造メーカー名は未確認）

東京			山形・新庄		
グHCMKB	♥H指	指pw	指	指pw	指

（写真は次ページ）

（400系の続き）



400系12号車の車いす対応座席



400系12号車の公衆電話  
（車いす非対応）



400系11号車の多機能トイレ



400系11号車の洗面所  
（車いす非対応）

東北～秋田新幹線E3系（こまち）

\* 2014年2月14日（金曜日）限りで営業運転を終了しました。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）秋田12時01分発「こまち16号」

車両番号・号車 = E311-1、号車 = E326-1

（R1編成、いずれも1995年製、製造メーカー名は未確認）

2013年12月8日（日曜日）東京8時28分発秋田ゆき「こまち25号」

車両番号・号車 = E311-16、号車 = E326-16

（R16編成、いずれも1997年製、製造メーカー名は未確認）

東京			秋田		
グHCMKB	♥H指	指pw	指	指pw	指



E3系11号車（グリーン車）の  
車いす対応座席



E3系12号車（普通車）の  
車いす対応座席



（E3系の続き）



E3系11号車の多機能トイレ



E3系11号車の洗面所（車いす非対応）



E3系11号車の多目的室  
（2007年の調査列車で車内販売員が開錠・  
商品倉庫として使用していた時に撮影）



E3系13号車の公衆電話（車いす非対応）

以上